



HOKKAIDO UNIVERSITY

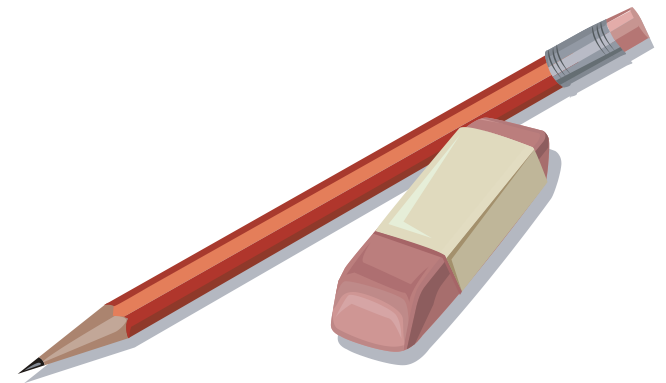
Title	書き方のポイント : 論文・レポートを書く前に
Author(s)	多田, 泰紘
Description	主催 : 北海道大学アカデミック・サポートセンター, 北海道大学附属図書館
Relation	アカデミック・サポートセンター×附属図書館によるスキルアップセミナー「論文・レポートを書く前に : 第2回」. 平成25年2月22日(金). 北海道大学附属図書館本館2階リテラシールーム, 札幌市.
Issue Date	2013-02-22
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/52045
Type	lecture
File Information	howto_slide.pdf, プレゼンテーション資料



論文・レポートを書く前に ②

書き方のポイント

アカデミック・サポートセンター
附属図書館



論文・レポートを
書いたことがありますか？



論文

レポート

課題

研究成果を
まとめる

〇〇について
考察せよ

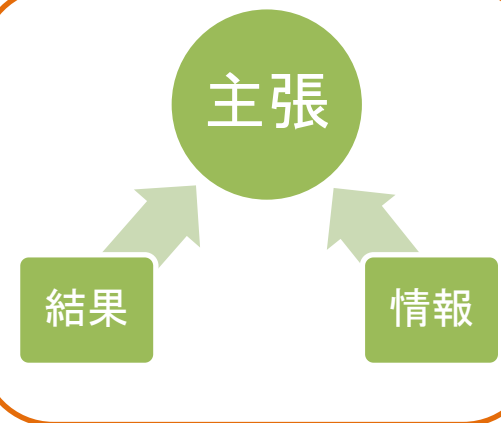
研究

実験・調査⇒結果・情報の収集

執筆

卒業論文

期末レポート



論文・レポートを書く



テーマに沿って

主張を述べる

```
graph BT; A((主張)) <--> B[結果]; A <--> C[情報];
```

主張

結果

情報

書き方のポイント

主張を伝える

そんなことはわかっている
でも、うまくいかない



主張がまとまらない



伝え方がわからない



気付けば他人の文書をコピー・・・

なぜ、うまくいかないのか？



結果や情報を吟味していない



「主張」ができない

解釈



結果・情報



主張

解釈



治癒率

50%

75%

価格

1000円

1500円

治癒効果
の違い

解釈



治癒率

50%

75%

価格

1000円

1500円

費用対効果は
同じ

主張を伝える

解釈が必要

自分が納得するため
読み手を納得させるため

1. テーマを見直す
2. 普遍性と独創性
3. 正しい文章の書き方



1. テーマを見直す

2. 普遍性と独創性

3. 正しい文章の書き方



研究・調査は終わったものの・・・

予想外のことが起こった
時間切れで予定がこなせなかった





研究は予定通りいかない

➡ テーマを見直す

まずなにから始めますか？

- 資料を読み直す
- 結果を確認する
- 先生に謝る



まずなにから始めますか？

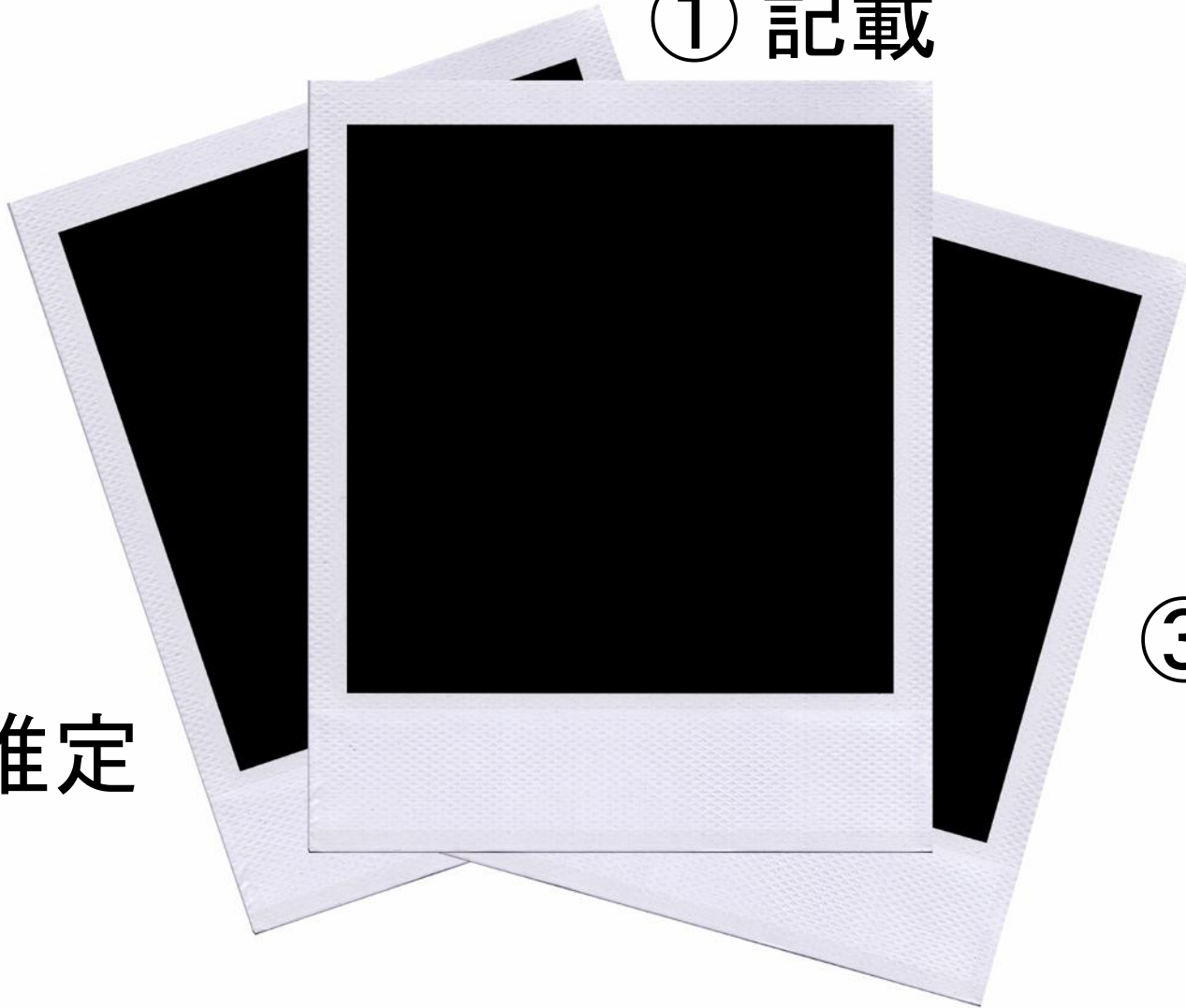
- 資料を読み直す
- 結果を確認する
- 先生に謝る

研究結果を確認

① 記載

③ 検証

② 推定

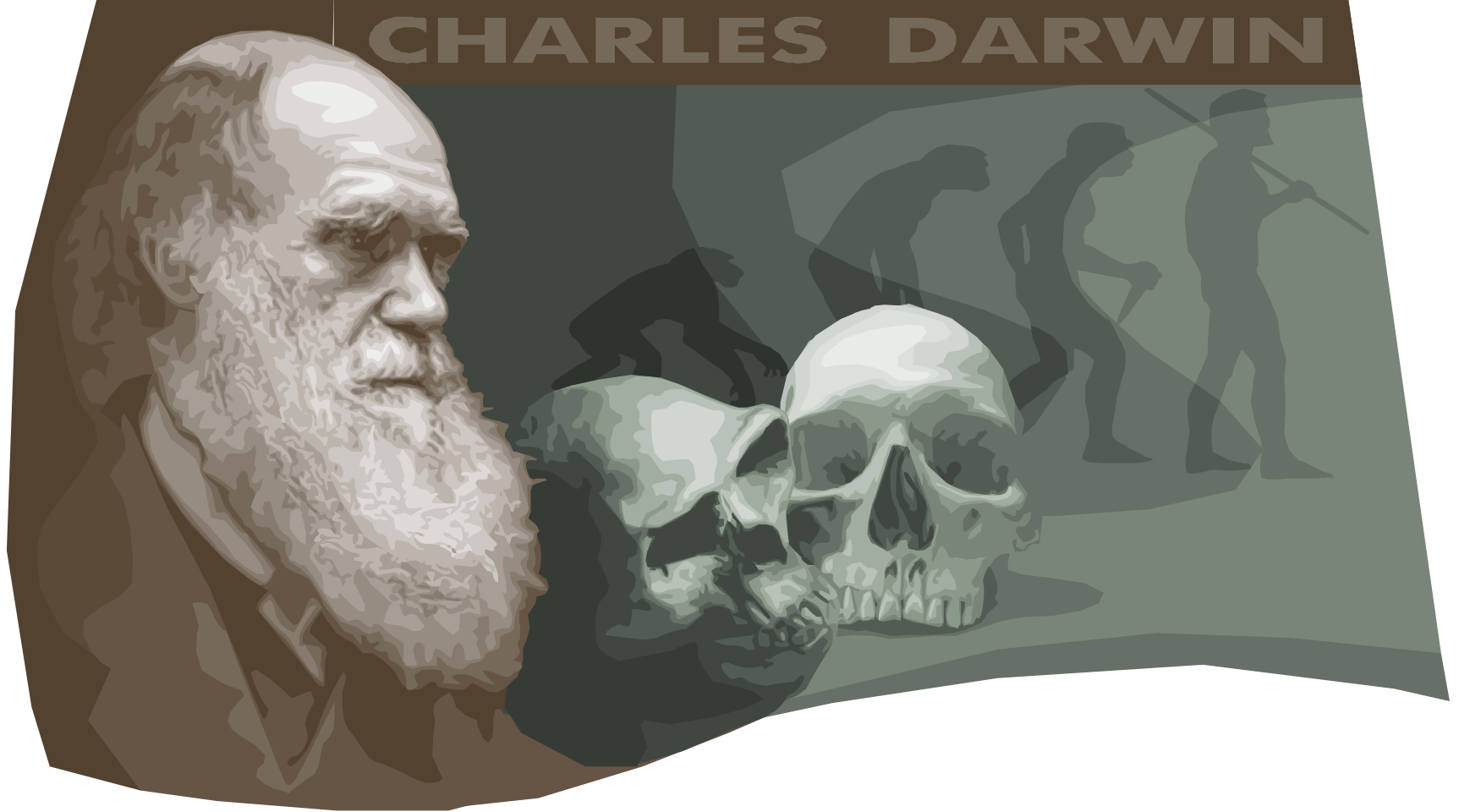




① 記載型（発見・記述）

- ・ 未知の物質を発見した
- ・ 現象・文化を記述、保存した
- ・ 調査レポート

- 観察結果から一般則を考えた
- 経験則から仮説を立てた
- 資料解釈型のレポート



③ 仮説検証型

- 仮説を検証した
- 研究を再検証した
- 学生実験

文献調査・学生実験

- ・ 知識・技術を得る
- ・ 経験値を上げる
- ・ 考察する

II

主張を伝える練習



**研究結果を確認したら
テーマを再設定する**

再設定のポイント

① 問い



② 答え



③ 理由



① 問い

- なぜ研究したのか
- 何を研究したのか
- どのように研究したのか

ゴールライン



研究テーマ



② 答え

- ・ どのような研究をしたのか
- ・ 何が明らかになったのか
- ・ どのような影響があるか

「問い」と対応させる



③ 理由

- 根拠は何か
- どこまで言いきれるか
- 他人を納得させられるか

「答え」の裏付け



行き詰まったら





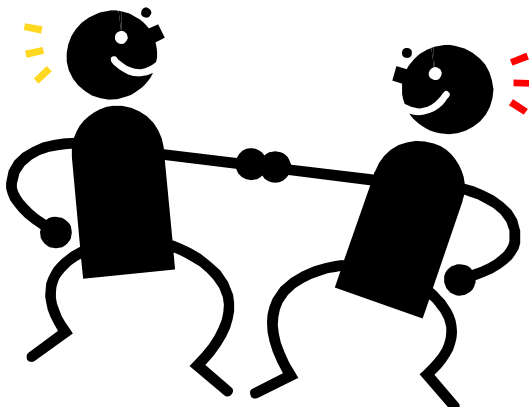
とりあえず書いてみる

➡ イメージを視覚化する

1. テーマを見直す

2. 普遍性と独創性

3. 正しい文章の書き方

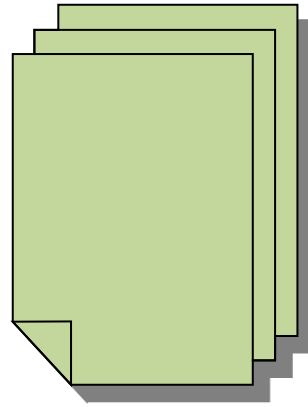
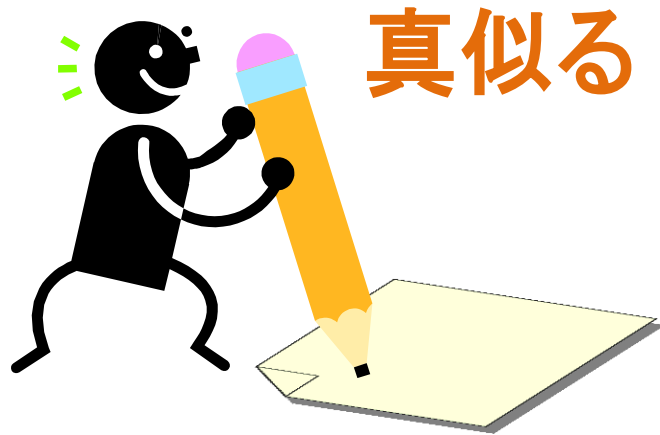


主張を伝える工夫

- ① 形式は既存のルールに従う
- ② 自分の「主張」を考える
- ③ 読み手を納得させる



① 形式は既存のルールに従う

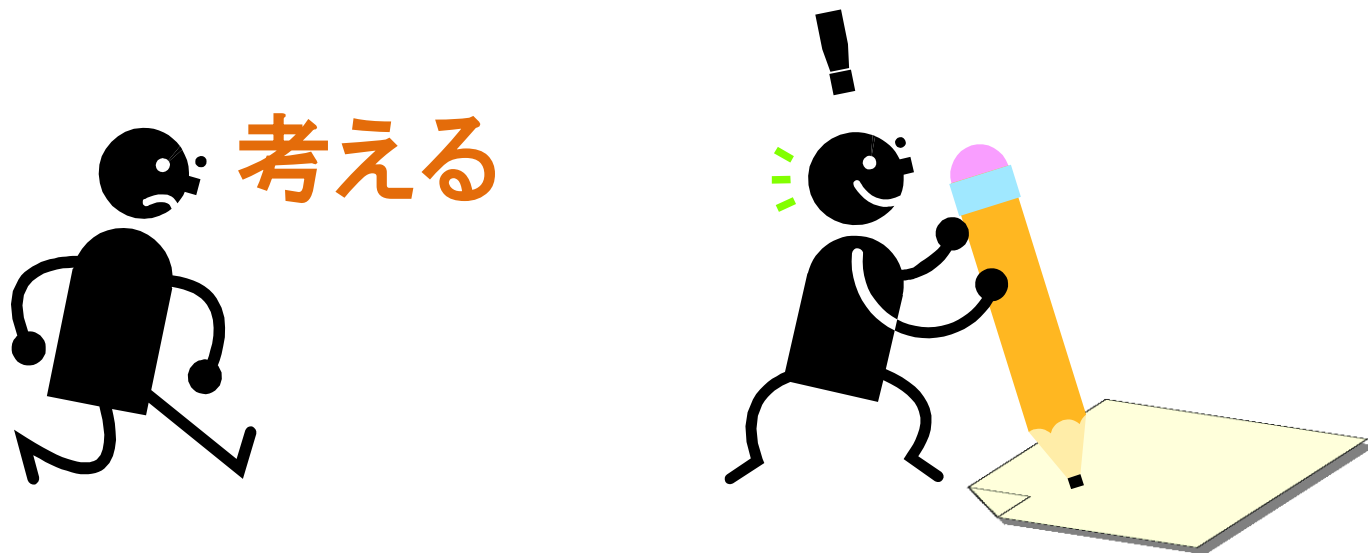


読みやすいレポート
有名な論文

読みやすい

→ 内容に注意が向く

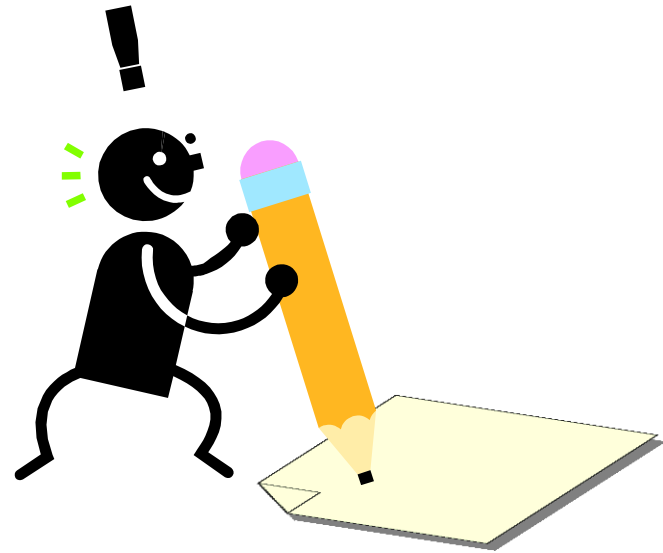
② 自分の「主張」を考える



オリジナルの解釈

➡ 読み手を感化

③ 読み手を納得させる



- 1) 結果から言えそうなことを考える
- 2) 裏付けをとる
- 3) テーマに沿っているか確認

論文・レポートのタブー

- ① 他人の文章を写す
- ② 事実のみを列挙する
- ③ 感想文を書く

① 他人の文章を写す

- 盗作
- 剽窃(切り貼り)
- 権威の悪用

自分の言葉で伝える



② 事実のみを列挙する

- ・「主張」がない
- ・ 先行研究の紹介だけ
- ・ 結果を書いておしまい

自分の「主張」を述べる



A red notebook with a textured cover and a red pencil with a sharpened lead tip are positioned on the left side of the slide. The notebook is open, showing white pages, and the pencil lies diagonally across them.

③ 感想文を書く

- ・ 主張に裏付けがない
- ・ 個人的疑問の回答に終始する
- ・ テーマ以外のことを述べる

「この主張の根拠は？」

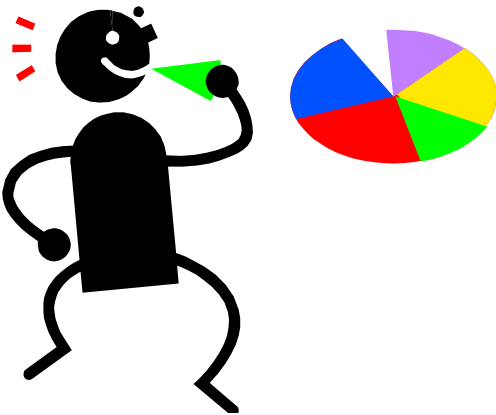


「理由」を常に意識

1. テーマを見直す

2. 普遍性と独創性

3. 正しい文章の書き方



正しい文章を書くためには？



正しくない文章を書かない

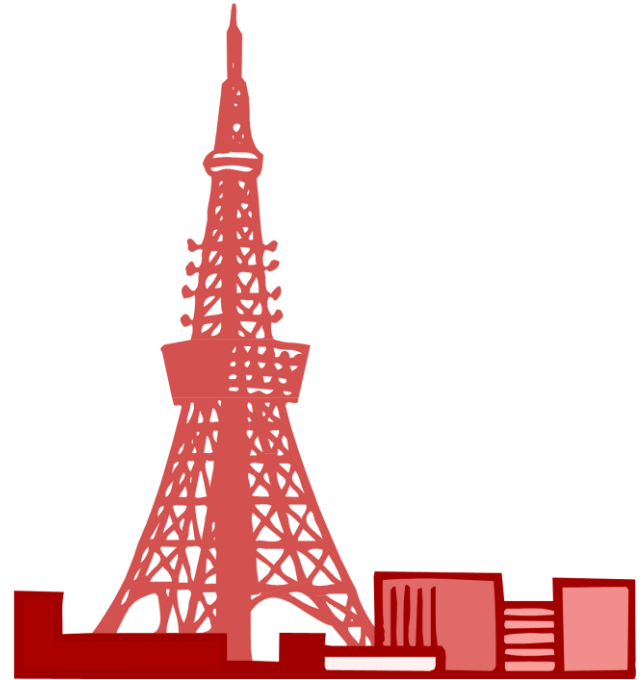
- 誤解を与える文章を書かない
- 信用できない文章を書かない
- 読みにくい文章を書かない

統計マジック 作文トリック

統計マジック

信頼性低下の恐れ

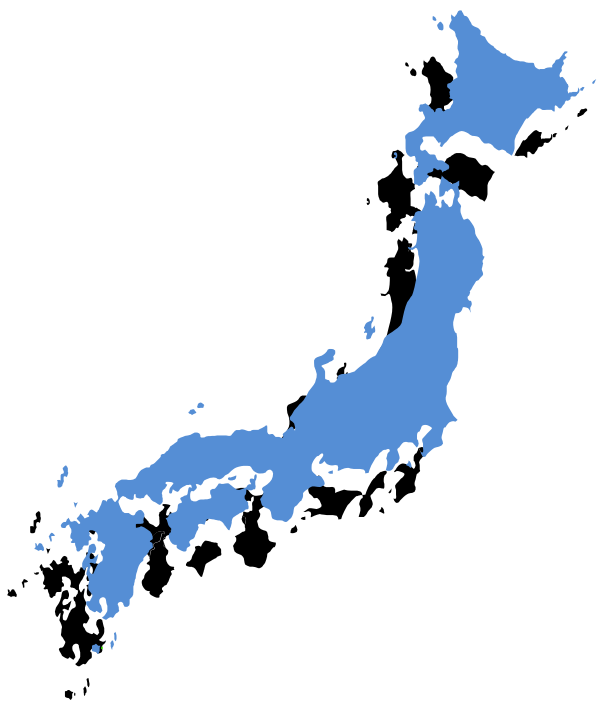
① データ収集にバイアスをかける



「日本」対象のデータを
「東京」でサンプリング

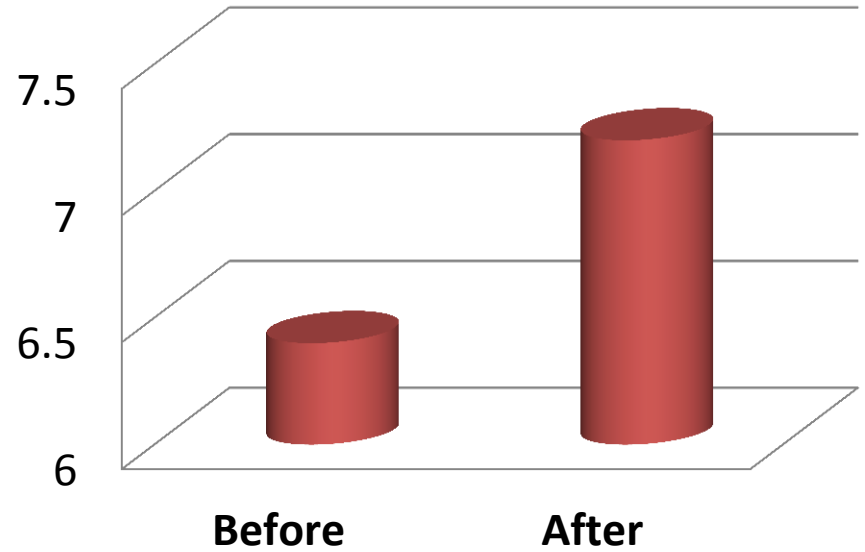
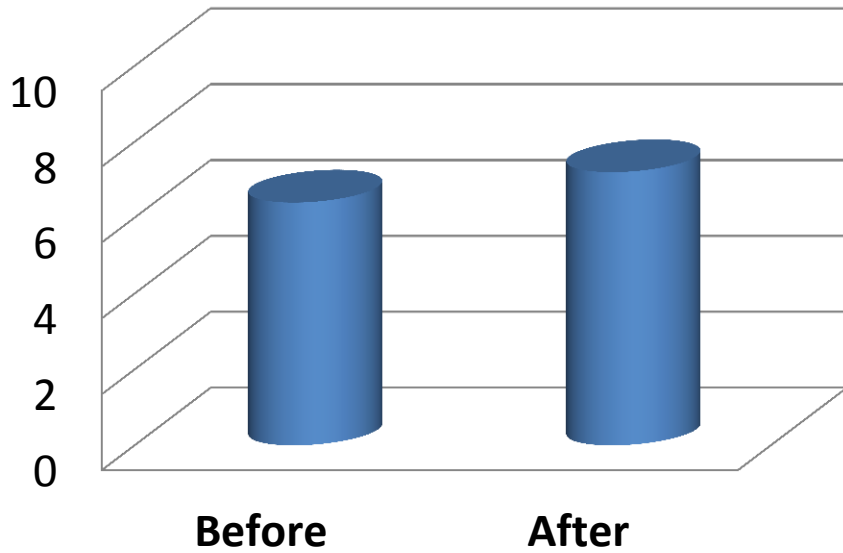
めんどくさいし

① データ収集にバイアスをかける



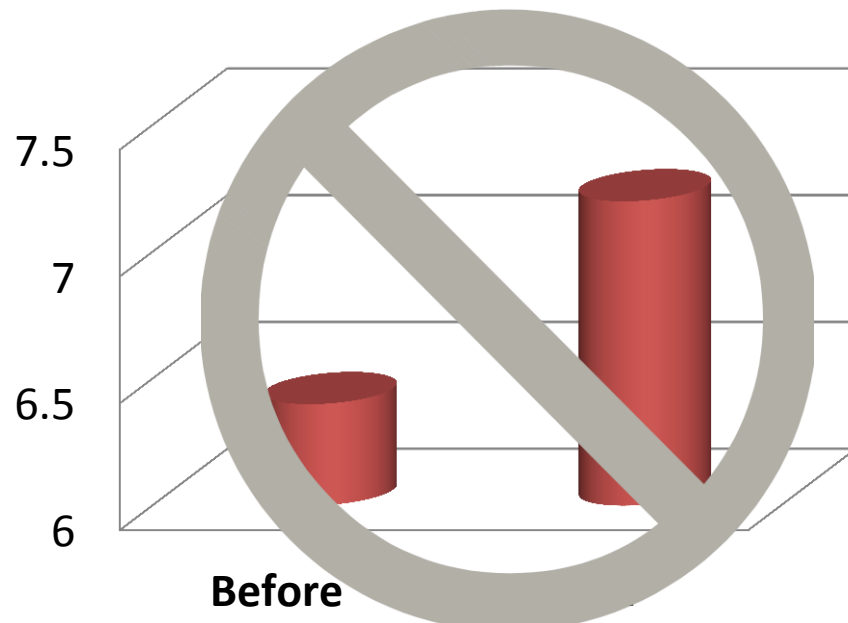
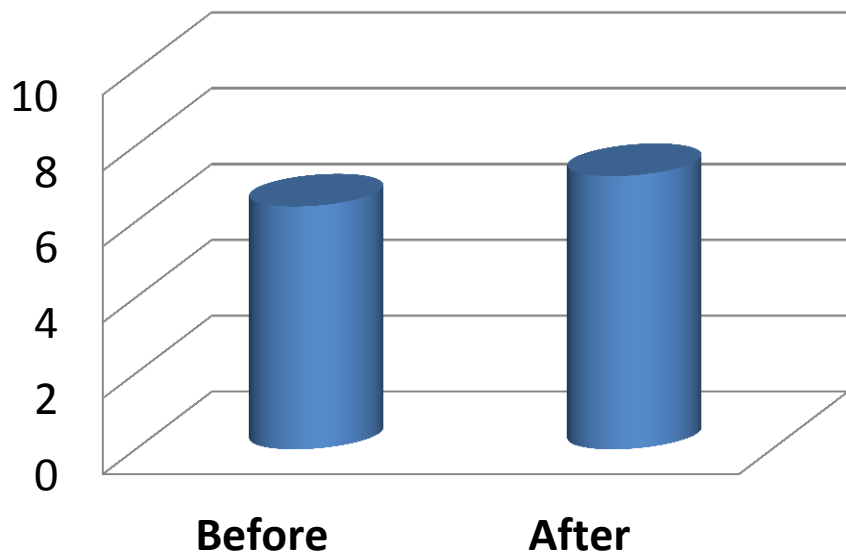
気づかないうちに
バイアスをかけないように

② グラフの設定を変える



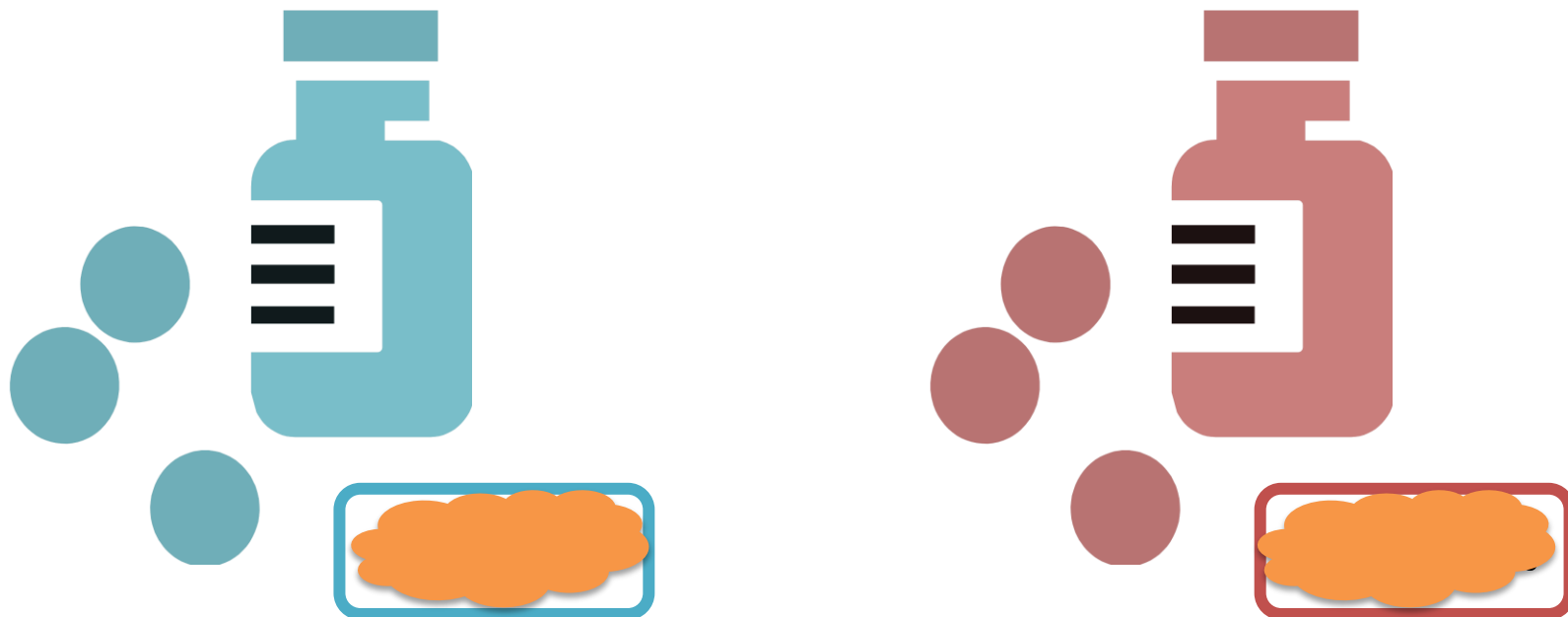
差が目立たない
軸の設定を変えてしまおう
ウソはついてないぞ

② グラフの設定を変える



見え方に注意を払う

③ 有意差至上主義を貫く



有意差がでたぞ
これで論文は完成だ
差は気にしない

③ 有意差至上主義を貫く



治癒率85%



治癒率87%

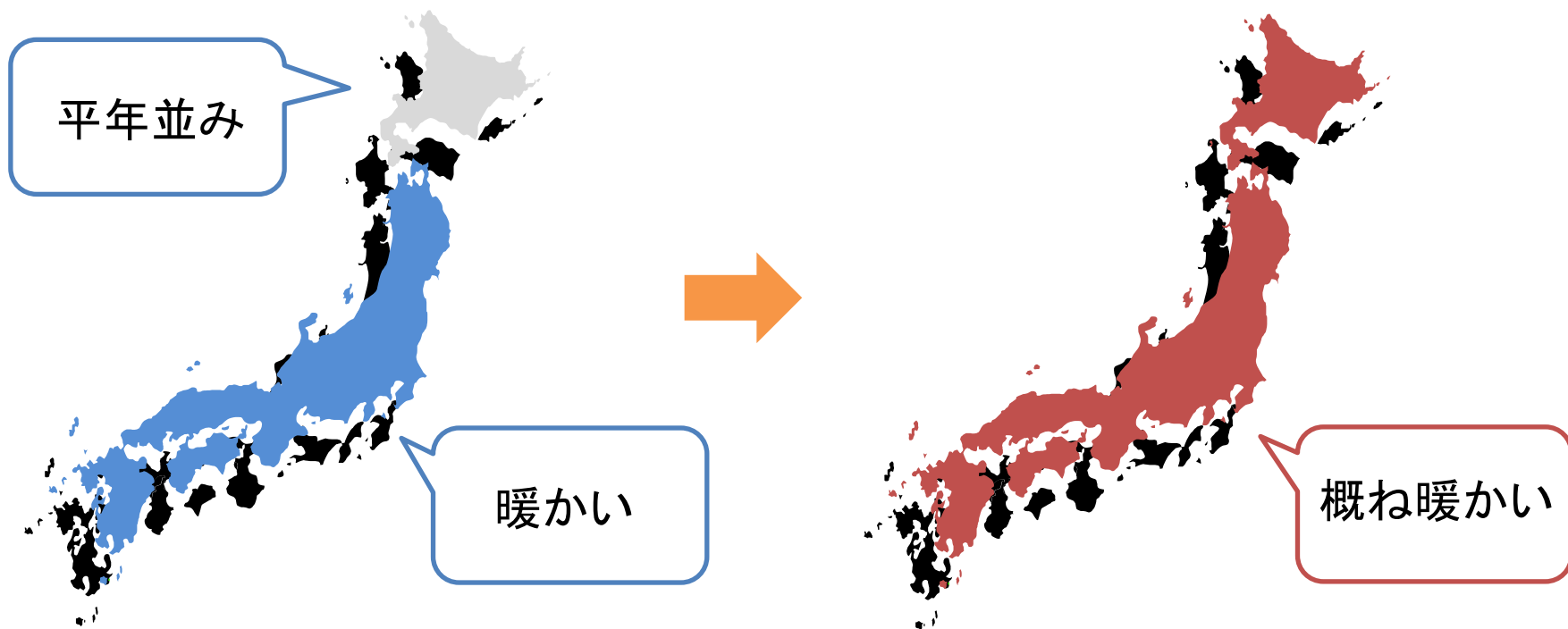


実際の差に注意しよう

作文トリック

読みにくい文章

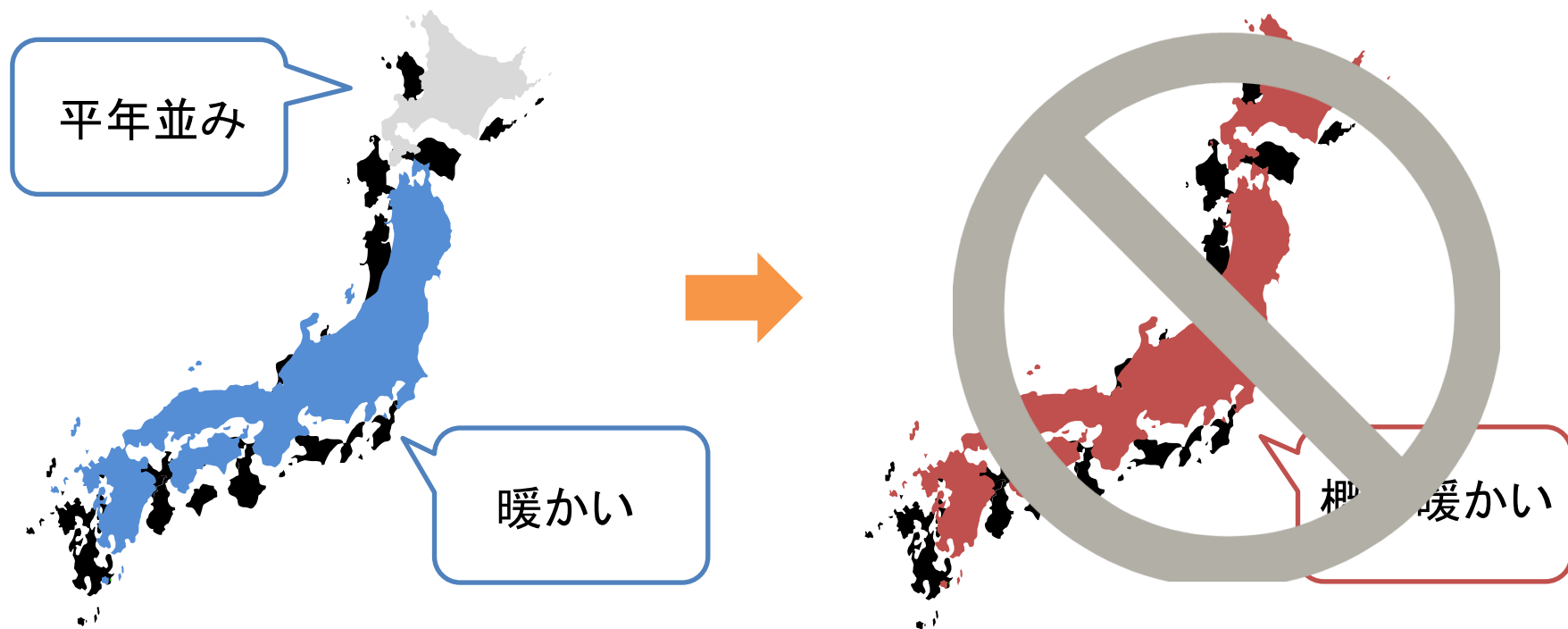
① 議論をすり替える、飛躍させる



言いにくいなあ
うまくごまかしてしまおう

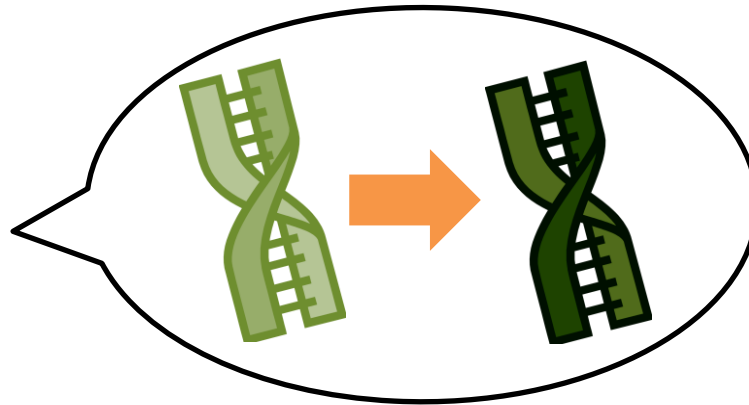
楽ちゃん楽ちゃん

① 議論をすり替える、飛躍させる



正直に、丁寧に説明する

② 文脈に依存させる

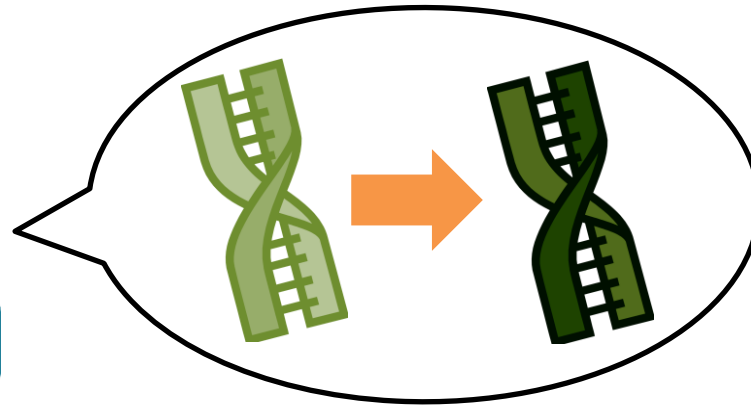


薬剤の効果により
ウイルスの遺伝子が変わ化



こまかい説明はしなくていいや
何となくわかるでしょ

② 文脈に依存させる

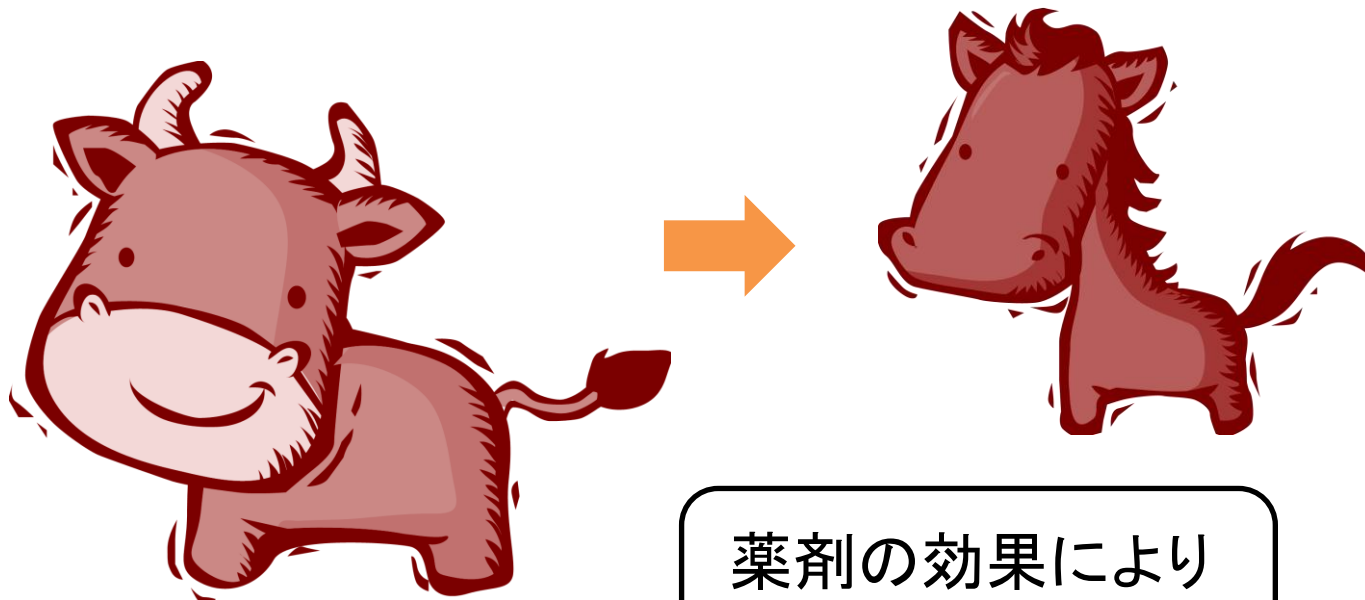


薬剤の効果により
進化が観察された



こまかい説明はしなくていいや
何となくわかるでしょ

② 文脈に依存させる

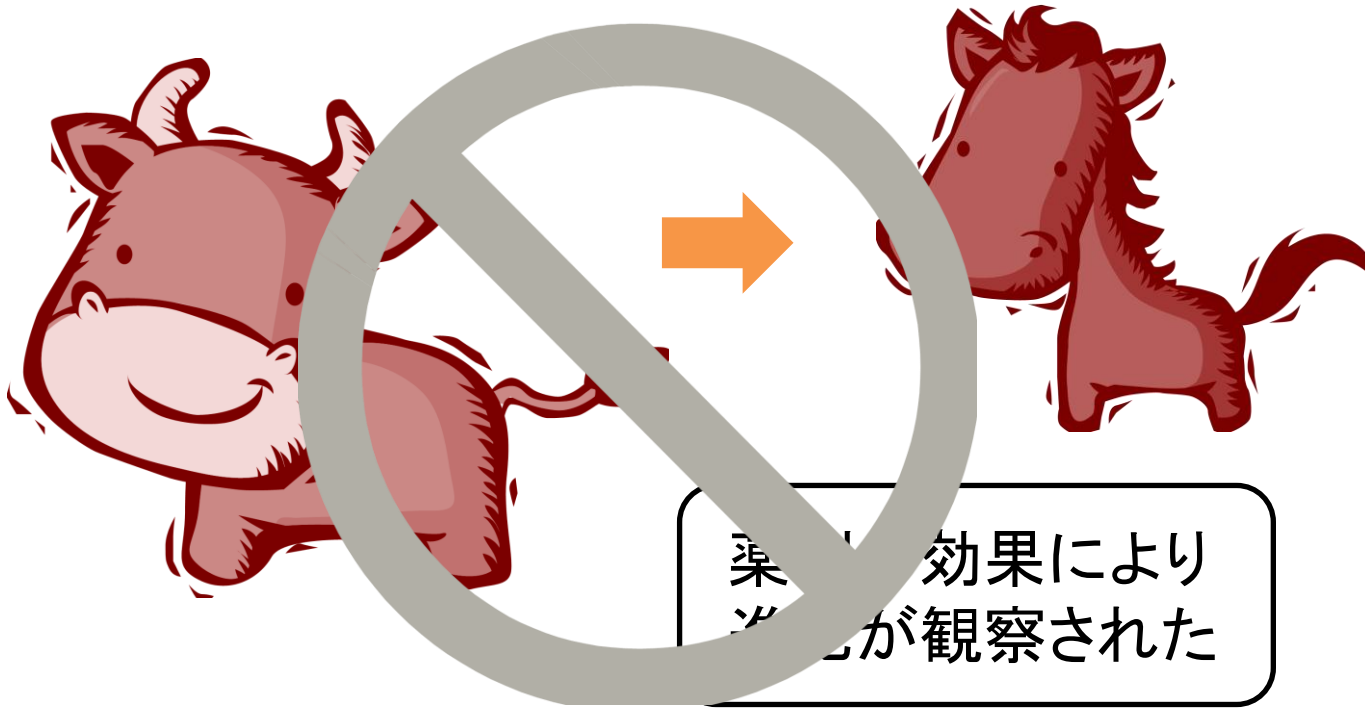


薬剤の効果により
進化が観察された



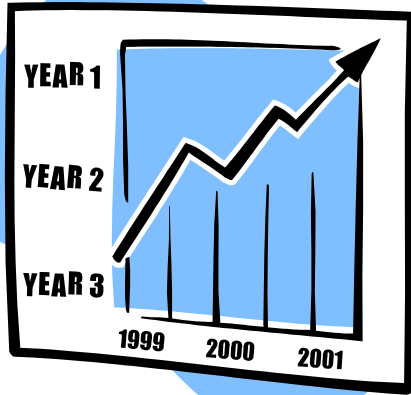
こまかい説明はしなくていいや
何となくわかるでしょ

② 文脈に依存させる



めんどくさくても
専門用語の定義を示す
読み手を想定する

③ 核心を隠す



アジアにおける5年間のGDP
伸び率は、5%を超えている

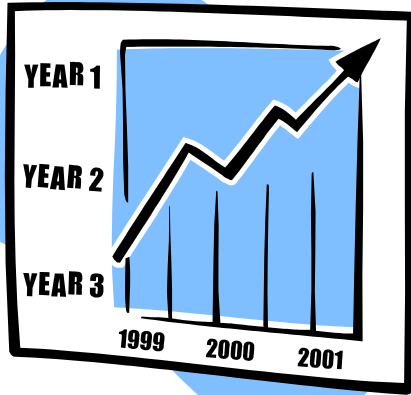
アジア経済は、まさにうなぎ
登りである



比喻とか、複文カッコイイ
どんどん使っちゃえ

小説家になれるかも

③ 核心を隠す



アジアにおける5年間のGDP
伸び率は、5%を超えている



アジア経済は、まだこうな
登りである



文章表現はこらずに
分かりやすさを優先する

キーワードの例示・限定 用語の説明・比較



書いている途中で...

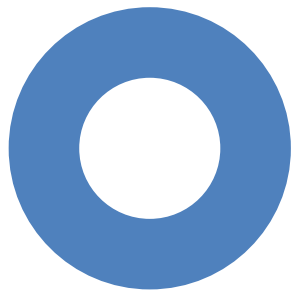


なかなかうまくいかない



タイトルを考えてみる

➡ テーマと「主張」の視覚化

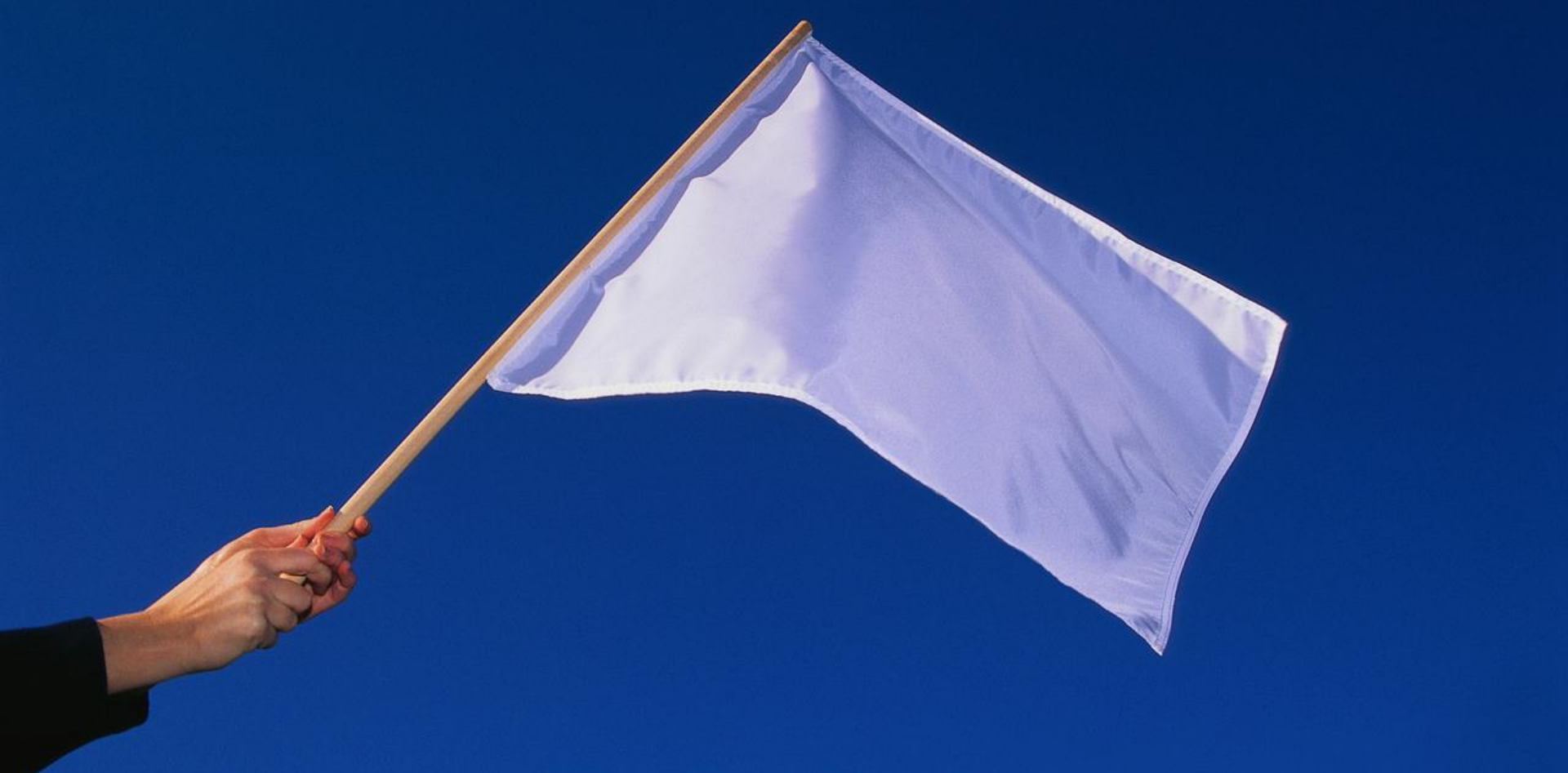


北海道における繁殖地除去を利用した アライグマの侵入防除対策とその効果

- ・ キーワードが多い
- ・ 具体的
- ・ 内容が予想できる



- ・ アライグマの防除について
- ・ 北海道のアライグマの研究



精一杯考えたけど
どうしてもうまくいかない

開き直り ①

悪文でなければOK

誤解無く伝える



開き直り ②

少し放置する(熟成)

内容を忘れる



客観視できる



開き直り ③

周りの人に見てもらう

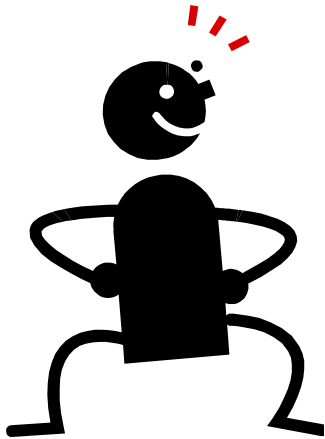
わかりにくさの指摘



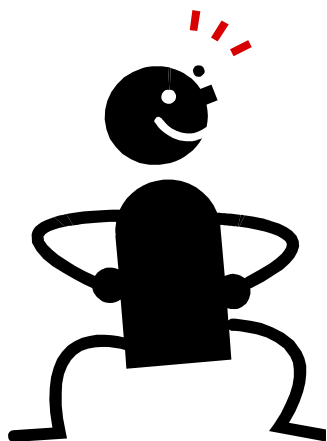
伝わる文章になる



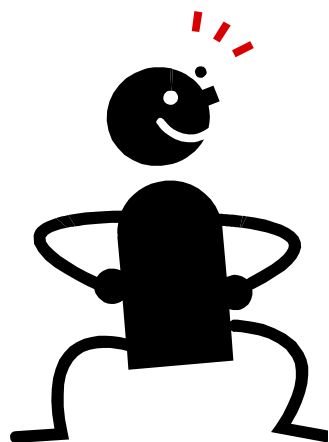
最後に私の「主張」



論文・レポートは 成果を伝える手段です



論文・レポートを書くために
研究をしてはいけません



自信を持って自分の「主張」を伝えて下さい

